



第3回 ワークショップ開催!



第3回磐井川かわづくりワークショップが、4月23日(金)に、19名の参加者のもと開催されました。

今回のワークショップは、前回のワークショップで抽出された検討テーマの中から参加者が検討したいテーマを選び、検討グループを構成し、話し合いが行われました。検討テーマは『市民が親しむマルチな堤防(施設整備)』、『景観や地域の文化・歴史の検討を中心としたかわづくり(桜並木・河川敷・まちづくり)』、『楽しめる堤防づくり(その他自由検討グループ)』の3テーマとなり、希望者の多かった『市民が親しむマルチな堤防(施設整備)』については、検討グループを2グループとしました。

各グループ毎に参加者の中から、グループリーダーを選任し、グループリーダーを中心とした意見交換が行われました。今後は、このグループのメンバーの入替えを行わず検討していきます。



1 班

市民が親しむマルチな堤防(施設整備)



2 班

市民が親しむマルチな堤防(施設整備)

参加者が検討したいテーマに集まり、具体の議論へ!



3 班

景観や地域の文化・歴史の
検討を中心としたかわづくり
(桜並木・河川敷・まちづくり)



4 班

楽しめる堤防づくり(その他自由検討)

『市民が親しむマルチな堤防(施設整備)』検討グループ

この検討グループは、参加希望者が多かったため、2班に分けて検討を行いました。検討は、「市民が親しむマルチな堤防」に必要な機能、施設等について意見を出し合い、その後、具体的な施設についてアイデアを出し合いました。

・1班



具体的な施設

- ・トイレ
- ・駐車場
- ・スロープ
- ・照明
- ・子どもの遊び場など

必要な機能、施設

- ・イベントの為に施設
- ・ジョギングコース
- ・遊びの為に施設など

・2班



必要な機能、施設

- ・公園的な機能
- ・川で遊ぶ(親水)
- ・完成までに市民参加
- ・トイレ機能など

具体的な施設

- ・子どもの遊び場(遊具)
- ・トイレ
- ・駐車場
- ・スロープ
- ・貸自転車
- ・階段式堤防など



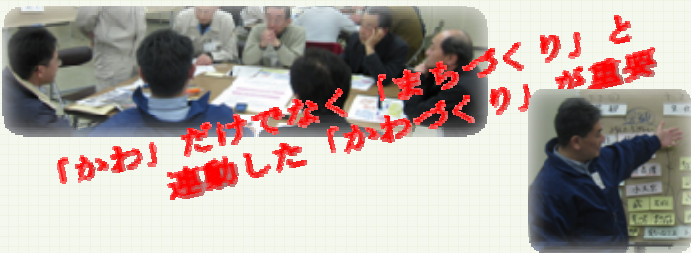
必要な機能と施設について具体的な意見出し

『景観や地域の文化・歴史の検討を中心としたかわづくり(桜並木・河川敷・まちづくり)』検討グループ ・3班

この検討グループでは、「以前あって現在ないもの(過去)」、「今あって残していきたいもの」、「これから新たにほしいもの」の区分の中で、景観、歴史、文化等に分類して、意見をまとめていきました。

これから新たにほしいもの

- 【景観】: 景観に配慮した階段、照明
- 【文化】: ポート、遊歩道。花火の棧敷
- 【歴史】: 写真、歴史を示すものを残すなど



『楽しめる堤防づくり(その他自由)』検討グループ ・4班

この検討グループでは、河川敷(高水敷)の利用を中心に検討を進め、「楽しめる堤防&きれいなかわづくり」のために必要な機能、施設について意見出しを行いました。

『楽しめる堤防 &きれいなかわづくり』



必要な機能、施設

- ・イベント開催が可能な機能
- ・子ども達が遊べる場所
- ・みんなで花壇づくり
- ・ペットを入れることについてなど

編集後記

本当は、第4回ワークショップグランドワーク(5月22日開催)のご案内の際に発行する予定でしたが、大幅に遅れてしまい、第4号と同時期の発行となってしまいました。誠に申し訳ありませんでした。

お問い合わせ先

磐井川かわづくりWS事務局

〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-2

建設部 都市計画課 公園緑地係

TEL; 0191-21-2111(内線 8547 8548)

FAX; 0191-21-8800

E-mail ; toshikei@city.ichinoseki.iwate.jp